

《新年号》

2024. 1. 15



Vol. 86

2024年

謹 賀 新 年

令和6年



社会福祉法人 大阪府肢体不自由者協会
理事長 野間田 徹

「福祉・介護職員の専門性に見合った待遇を可能にする報酬改定を」

まず、能登半島で発生した最大震度7の地震で大変な状況におられる皆様に一日も早く日常生活が戻ることを願っています。

今年度は、3年に一度の報酬改定の年です。

私達の事業は、公定価格である報酬によって成り立っています。ですから、報酬改定がどうなるかは、事業運営に関わる大きな関心事です。サービスごとの単価が正式に示されるのは、今年の2月です。それに先立ち12月20日に、報酬の改定率が示されました。改定率は、+1.12%です。この数字は、福祉・介護業界の人材不足解消を目指したもので、職員の待遇改善を行い、物価高騰等により苦しくなっている事業所を安定的に運営するための措置だと言われています。

この記事を書いている時点で、報酬改定は、従来通り4月1日であることが示されました。ただし、待遇改善については、6月以降に改定することになりました。その際、従来の3種類の待遇改善を一本化することも決まっています。

この2段構えの改定は、報酬改定に先立ち福祉・介護職員の賃金を2月～5月に、現在より月額6,000円引き上げる予算措置が取られており、6月からこの財源を待遇改善の報酬改定で賄う考えがあるためです。

3年に一度の報酬改定では、現在の物価高騰や燃料費高騰のスピードについていけず、福祉・介護業界の人材不足の解消を積極的に進めることができません。福祉・介護職員の専門性が評価され、そこで働く人達に見合った待遇が可能となるような報酬改定を強く望むものです。

| 大肢連 役員 | |
|----------|-------|
| 理事長 | 野間田 徹 |
| 理事・事務局長 | 松井 宏亮 |
| 理事・事務局次長 | 稻原 珠実 |
| 理事 | 田中 進 |
| 〃 | 橋本 佳子 |
| 〃 | 八尾 康典 |
| 〃 | 堀 里香 |
| 監事 | 立花 保孝 |
| 〃 | 徳田 町子 |

大肢連

国との懇談会報告

事務局長 藤井 かおり

12月4日(月)に「国との懇談会」が参議院議員会館にて行われ、大肢連代表者4名と全肢連より清水会長、植松副会長、理事3名、事務局2名にご出席いただき、障がい者の生活の保障や福祉サービスの充実など7項目について、厚生労働省の方々と意見交換をしました。

重度重複障害者のグループホームの整備では、毎年特例的取扱いとなっている「外部のホームヘルパーを個人単位で利用すること」の延長や恒久化について議論されたとのことで、延長ではなく新しいシステムとして構築していただくよう強くお願いしました。

また、喀痰吸引等研修に薬の注入を追加する要望では、医学博士で

ある植松副会長からも研修の中身をもう一度見直してほしいと言っていただきましたが、法律にも関係する事なので関係部署と検討していくという答えしかありませんでした。

入院時のヘルパー派遣についてでは、入院の付き添いの支援を広げようと考えているとのことで前向きな意見を聞くことができました。

懇談会前に要望に対しての回答書をいたしましたので、質問の準備ができ初めての参加でしたが落ち着いて意見を言う事ができたと思います。満足な回答がなくても要望を続け、少しずつでも願いが叶うようこれからも皆様の思いを国へ届けてまいります。



この「あゆみ」は、NHK歳末たすけあい助成金を受けて作成したものです。府民(寄付者)のみなさまに感謝いたします。

大肢協

「秋まつりを開催しました」 守口障害者支援センター「ひだまり」

主任 上嶋 正二

コロナ禍での活動制限も徐々に緩和され、今年度よりひだまりでは外部の方々との交流行事を再開しています。この秋には地域の皆様や関係機関の皆様をお招きして、10月7日(土)秋まつりを行いました。久し振りに外部の方々にお越し頂き、またご家族様のお手伝いもあり賑やかな秋まつりを開催する事が出来ました。法人内からも他の事業所からたくさんの方々が利用者さんも来て下さり、法人内での交流も行える貴重な時間となりました。ありがとうございました。

また4年振りに11月5日(日)、守口市民まつりに焼きそば屋台を出店、たくさんの人出で予定していた販売数を完売する事が出来ました。

これからも地域に根差した活動や行事について、以前のような賑わいを取り戻していきたいと思います。



2023 日産労連NPOセンター「ゆうらいふ21」 第47回クリスマスチャリティー公演

大肢協

本部事務局 喜田 美佳

12月4日(月)に、堺市にあるピッグ・アイ国際障害者交流センターで劇団四季ファミリーミュージカル『エルコスの祈り』が開催され、招待していただきました。

障害児通所支援事業『河内長野ぴょんぴょん教室』『泉北ぴょんぴょん教室』の児童さん、『守口障害者支援センターひだまり』の利用者さんが観劇されました。

観劇前に、「緊張する。ピックリしたらどうしよう」と少し不安的な表情をされていた参加者さんが、観劇後には「はじめてみた。す



ごかったー。音こわくなかったよ」と、目をキラキラさせ職員へお話ししている姿がとても印象的でした。受付フロアには、サンタクロースも登場し参加者を楽しませてくださいました。

大肢協

「地域の避難訓練に参加しました」 なにわの宮

所長 野原 涼司

12月4日(月)法円坂振興町会の地域の皆様などにわの宮で避難訓練を行いました。

起震車による地震体験や、消火器訓練、はしご車を使った高所の救助活動の見学等に参加をしました。ご利用者のみなさまも、防災に対する意識が高まっているのが、消火器訓練にはほとんどのご利用者様が参加しておりました。

なにわの宮では今後も防災訓練及び避難訓練を行ってまいります。



大肢協 第55回法円坂ストリート・クリーンアップ作戦

本部事務局 喜田 美佳

11月16日(木)大阪市教育会館の会議室において「ミニミニ難波宮講座」後、難波宮跡公園と周辺道路の清掃活動が開催され、大阪府肢体不自由者協会は2回目の参加をさせていただきました。

講座では、発掘された土器を手に取る事ができ、初めて触った土器の感触に感動!手のひらに馴染む大きさでした。「これでご飯を食べていた」と教えていただき、さらに感動!貴重な体験をさせていた

大肢協

友の会クリスマス会 盛大に!



本部事務局 喜田 美佳

12月16日(土) アネックスパル法円坂にてたくさんのボランティアさんに協力いただき「2023友の会クリスマス会」を行いました。

『あまゆーず』さんのミニライブでスタートし、クイズ大会、ピンゴ大会、休憩時間には「できたてポップコーン」もありました。

今年は新たな取り組みとして、同じビル内で開所されている『生活介護事業所まんぼう』さんにお願いをし舞台で『手話ソング&ハンドベル』を披露していただきました。

仲間が集う嬉しさと、催しに参加する楽しさを皆さんに経験していただく事ができ嬉しく思います。

参加者の感想

★今年の出来事クイズでは、一年の振り返りができるよかったです。

★『あまゆーず』の歌がよかったです! ピンゴゲームも楽しかった!

★クリスマスソングその他の曲と体を使っての歌楽しかった!

★舞台に立つまでは緊張したけど、終わったら楽しかった。

またやりたい。

友の会クリスマス会は、令和4年12月1日から25日までに実施された「NHK歳末たすけあい助成金」の配分金により実施するものです。

大肢協

「第39回 創立記念祭」開催!

交野自立センター

施設支援課長 中本 達也

12月2日(土)開設39周年をお祝いする創立記念祭を開催いたしました。

今回の模擬店では株式会社ニチダンさんのご協力もいただき、水餃子、おでん、たこ焼き、焼き鳥、おむすび、豚汁、フランクフルト、揚げたてコロッケ、ミルクせんべいが参加者に振るまわれました。



縁日は、アイロンビーズ、サイコロ、ストラックアウト、魚釣り、輪投げ、1円玉落とし、ビール瓶釣り、型抜きを行い、利用者さんは景品を目当てに必死になってチャレンジしていました。また福祉ネイリストの方をお招きして、希望される利用者さんにネイルをしていただきました。八尾所長による恒例の木工細工も大好評でした。

最後にアンデス民俗楽器演奏家のグッドベンゴンサさんが南米楽器の笛、サンポーニャとケーナで幻想的な音楽を奏でてください、創立記念祭を締めくくっていました(Youtubeにもその際の演奏がアップされています)。

来年は創立40周年をお祝いする記念のイベントとなります。OB・OGの方々や法人関係者の方々もお招きし、盛大に開催したいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします!

だきました。

清掃活動では、歩道を歩いていた女性の方から「ありがとうございます」と声を掛けていただけるなど、なんだか心温まる瞬間がありました。こちらこそ声を掛けいただきありがとうございます。の気持ちでいっぱいになりました。



共に生きる社会をめざして

第57回 肢体不自由児者を支援する チャリティバザー

たくさんのご協力ありがとうございました！

後援

大阪府

社会福祉法人 大阪府肢体不自由者協会
社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会
社会福祉法人 朝日新聞厚生文化事業団
公益財団法人 毎日新聞大阪社会事業団
社会福祉法人 読売光と愛の事業団
社会福祉法人 産経新聞厚生文化事業団

10月28日(土)、八尾市山城町1丁目第1公園(通称:買物公園)にて第57回チャリティバザーを開催いたしました。

今年度は、昨年よりもご提供の商品を増やして少し規模を大きくしました。商品を提供してくださいました方々、企業様、組合様、感謝申し上げます。また今回倉庫を貸して下さいました八尾市の不易糊工業株式会社様、本当に助かりました。ありがとうございました。

このバザーの収益金は、障害児者支援のために有意義に使わせていただきます。

来年はどんな方法でできるのかわかりませんが、みんなの協力のもと頑張っていきたいと思います。皆さまのご支援ご協力よろしくお願ひいたします。



チャリティバザー実行委員長 德田 町子

◆ バザー寄贈ご芳名 ◆

(順不同、敬称略)

企業関係

関西製糖(株)
明和グラビア(株)
山本光学(株)
サントリーホールディングス(株)
共栄社化粧(株)
理研ビタミン(株)大阪支店
(株)ダイヤ
(有)ヤマダ印刷
(株)堀内八郎兵衛
全国魔法瓶工業組合
象印マホービン(株)
タイガー魔法瓶(株)
サーモス(株)

大阪金物団地協同組合

(株)望月
(株)昭栄
(株)クマモト
(株)テライ
大阪府家庭金物卸協同組合
中山福(株)
(一社)大阪文具工業連盟
(株)あかしや
オープン工業(株)
(株)トンボ鉛筆
(株)呉竹
共栄プラスチック(株)

トモ工算盤(株)

ユニオンケミカル(株)
(株)サクラクレパス
(株)ミツヤ
(株)立川ビン製作所
寺西化学工業(株)
ナカバヤシ(株)
(株)墨運堂
不易糊工業(株)
(株)ミワックス
(株)LIHIT LAB.
(株)デビカ
オルファ(株)
ゼブラー(株)

キングジム

(株)サンビー
(株)西敬
(株)ターレスジャパン
(株)パイルットコーポレーション
全大阪パン協同組合
大阪靴メーカー協同組合
(株)サロンド・グレー
モデナ
大阪タオル工業組合青年部会
地域
関西地区青森りんごの会
各市区町父母の会

全肢連さわやかレクリエーション事業

● 東大阪市父母の会

11月24日(金) 於:うおまん(上本町) 11名参加

今回は、会の意義について、確認しあう機会になりました。食事をしながら近況報告することで、お互いに分かり合う嬉しさを感じる事ができました。また、役員数名だけに負担がかかっている事を分かつてもらいたい、短時間でも参加しなければと気づいてもらいました。

事前に、若い会員に連絡し、今後はSNSで回答してもらう事にしました。



● 吹田市父母の会

10月27日(金) 於:リーツァンティン箕面本店 15名参加

テーマを「災害時の自宅避難の備蓄」とし、各自の備蓄状況などを話し合いました。

障がいのある人は避難所での生活はとても難しいと思います。自宅避難に必要なものを、他の人の備蓄から学ぶ良い機会になりました。



近畿ブロック地域指導者育成セミナー

大肢連

大阪で開催!

大肢連会長 橋本 佳子

去る11月25日(土)、天満橋のドーンセンターにて近畿ブロックの会員36名(うち大阪11名)が集まり地域指導者育成セミナーを開催いたしました。

開始時間になつても講師の先生が来られないアクシデントがあり、急遽、全肢連の植松副会長が「医師から見た成年後見制度」として、講演していただきました。成年後見人を申請する時の簡易診断書と鑑定書について、後見人が認定された後のこと等、詳しくお話をされました。

午後、グループに分かれてワークショップをしているうちに、講師の松村尚美弁護士が到着されました。強調されたのは、「障害のある子どもに過分なお金や不動産を遺さない」「親が元気なうちに、親自身が任意後見制度を利用する」でした。「遺言信託」という、財産を相続した子の財産管理のことや、その子がなくなった後のことも考えられる信託のことを初めて聞き、とても参考になりました。親なき後、障害のある子のためだけでなく、その兄弟のためにもしっかりと準備をしておくことが必要だとあらためて思いました。

ワークショップで出た一番の問題点は、「後見人はよほどの事(刑事的なこと)がない限り解任できない」ということで、他の問題点も含めて障害者に適した成年後見制度となるよう、全肢連から国へ提言してもらいたいです。



この「あゆみ」は、NHK歳末たすけあい助成金を受けて作成したものです。府民(寄付者)のみなさまに感謝いたします。

大阪府受託事業 日帰りレクリエーション 「みかん狩り」に行ってきました!

11月18日(土)、リフト付きバス2台で岸和田市にある「新樹園」へみかん狩りに行ってきました。(参加者53名)

嵐のような雨風でとても寒い1日でしたが、皆さんしっかりみかん狩りを楽しんでいました。



参加者の感想

★数ヶ月前から楽しみにしていたみかん狩り。でも、当日はあまりにも天気が悪くて「わざわざこんな日にい!」とおかしくって、みんなで笑いました。

欲張ってみかんをたくさん取って、帰り道重たかったけど、いいお土産です。いい思い出になりました。

八尾市 藤本 紀代子

★娘にとって大好きな観光バスに乗つてのみかん狩りです。

途中のトイレ休憩では、雨に風におまけにあられまで歓迎して降ってきました。美味しいお弁当を食べ、食後にみかんをたくさん食べました。大変でしたが楽しい思い出になりました。

箕面市 松尾 ひろ子

大肢連

お 礼

大肢連副会長 南 朋子

12月13日(水)、アステラス製薬株式会社様より和泉市にある「特定非営利活動法人えるたす」に福祉車両の贈呈がありました。



テーブルを囲みお茶とみかんを頂きながらアットホームな感じの贈呈式でした。山間部に位置する「えるたす」にとって貴重な車椅子送迎自動車です。早速、午後よりショートステイやグループホームの利用者の送迎等に活躍したそうです。

大阪府育英会 奨学金返還支援制度導入のお知らせ

この制度は、法人が採用した高校生が大阪府育英会で奨学生を借りていた場合、奨学生を法人が本人に代わって返還する制度で、他法人でも導入が進んでいます。2023年11月20日付けで「合意書」を取り交わしました。

| 寄贈 | ふれあい募金 | 寄付金 | 【大肢協 ご協力深謝】 (順不同、敬称略) |
|------------------|----------|---------|--------------------------|
| 伊藤忠クリスマスケックス株式会社 | 五〇、五九三円 | 五〇、〇〇〇円 | リーガロイヤルホテルグランヴィア大阪 |
| 株式会社工スホール | 五〇、〇〇〇円 | 五〇、〇〇〇円 | 阪神急赤テルズ |
| 中央区民生委員児童委員協議会 | 一一六、〇七二円 | 一六、〇七二円 | ホーリーホテル |
| | | | シービーアールイー株式会社 |
| | | | 法音寺泉支院 |
| | | | 関西支社 |
| | | | （順不同、敬称略） |
| | | | 令和五年十一月三十一日現在 |

第57回近畿肢体不自由児者福祉大会 兵庫大会

大肢連 中河内ブロック長 木本 敏行

去る10月14日(土)、姫路市の「アクリエひめじ」で行われた第57回近畿肢体不自由児者福祉大会兵庫大会に参加しました。(参加者約250名、うち大阪40名)

大会テーマは「身体の障害が“生きること”の障害にならない社会へ」で午前は講演、午後はシンポジウムが行われました。

講演は、介護現場において障害児者の安全と尊厳を守るために、機器を利用した「ノーリフティング」の話で、講師に日本ノーリフト協会代表理事 保田淳子氏を迎えて行われました。別会場では機器体験コーナーが設けられていてたくさんの方が関心をもっておられるようでした。

シンポジウムは、2020年度に開設された兵庫県立障害児者リハビリセンター(アモリハ)の整備までの経緯と運営の現状について3人の講師によるシンポジウム形式の講演がありました。

大肢連 大肢協 障害者週間啓発活動 京橋駅で実施!

大肢協理事長 野間田 徹

障害者週間は、12月3日～9日までの1週間とされています。これは、平成16年に障害者基本法が改正された際に、従来の12月9日の障害者の日に代わるものとして、設定されました。

障害者基本法の第9条に規定されています。この日は、国や地方公共団体や障害者の自立支援を行う民間団体と協力して、障害者週間の趣旨にふさわしい事業を実施するよう努められています。



今回の活動には、大肢協から4名(本部2名、大阪市基幹相談支援センターいきいき2名)と大阪府肢体不自由児者父母の会連合会の皆さん5名で、12月6日(水)に、京阪・JR京橋のコンコースで、啓発活動を実施しました。

今回は、「障害者週間」のぼりを新調し、啓発用のグッズとして「マスクケース」を配りました。

多くの人に知ってもらい、少しでも関心と理解が深まることが大切だと思います。



主な行事(1月～3月)

★「重度障害者が地域で格差なく暮らせる社会の創造」検討事業
『ともに生きるシンポジウム』(全肢連)

1月20日(土) 大津市民会館 小ホール

★大肢連施設見学 (大肢連)

1月23日(火) 守口障害者支援センターひだまり

★日帰りレクリエーション (大阪府受託事業)

1月27日(土) 神戸どうぶつ王国＆神戸空港

2月24日(土) 京都鉄道博物館＆京都刺繍館

★梅田ライオンズクラブチャリティーコンサート「地球兄弟プロジェクト」

3月16日(土) うめきたSHIPホール

★第170回理事会(大肢協)

3月27日(水)

※行事は変更になることがありますのでご了承ください。



この「あゆみ」は、NHK歳末たすけあい助成金を受けて作成したものです。府民(寄付者)のみなさまに感謝いたします。